

つたえる つたわる 伝統文化のネットワーク NPO 法人 蔦くらぶ

浪曲と講談で探る任侠の世界 浪曲・東家浦太郎と、講談・神田すみれの二枚看板

暴対法の指定暴力団として犯罪集団化してしまったヤクザは、かつて任侠を本分としていました。義理と人情をわきまえ義理の為なら身命を惜しまず掟を守り、弱きを助け強きを挫く……。残念ながら現代社会では縁遠くなってしまったこの「任侠」の世界を、蔦くらぶ特別企画として浦太郎さんとすみれさんに描いてもらいます。

表立っての議論が憚られる「ヤクザ」について、中国・春秋時代の墨子から駆け足でその流れを追いつつ、表社会に果たした裏社会の役割にあえてスポットを当てて見ます。裏社会の存在はアウトローではありますが、日本が永年に亘って培ってきた民族の叡智であるかもしれません

- * 平成 18 年 9 月 13 日（水）開場 18:00、開 18:30
- * 場所：虎ノ門パストラル 新館 6 階「ロゼ」（椅子席）
港区虎ノ門 4-1-1
電話：03-3432-7261”<http://www.pastoral.or.jp/>”
- * 最寄駅：半蔵門線半蔵門駅 1 番出口徒歩 5 分
地下鉄日比谷線神谷町駅徒歩 3 分、虎ノ門寄りの改札を出て、出口 4b
- * 出演：講談：神田すみれ「吉良の仁吉」
浪曲・東家浦太郎「紋三郎の秀」、唄「次郎長千両唄」
- * 会費：9,000 円
（お食事・飲物付き）
- * 振込先
三井住友銀行 赤坂支店 普通：8069470（NPO 法人蔦くらぶ）
お振込みをもって参加確認とさせていただきます。